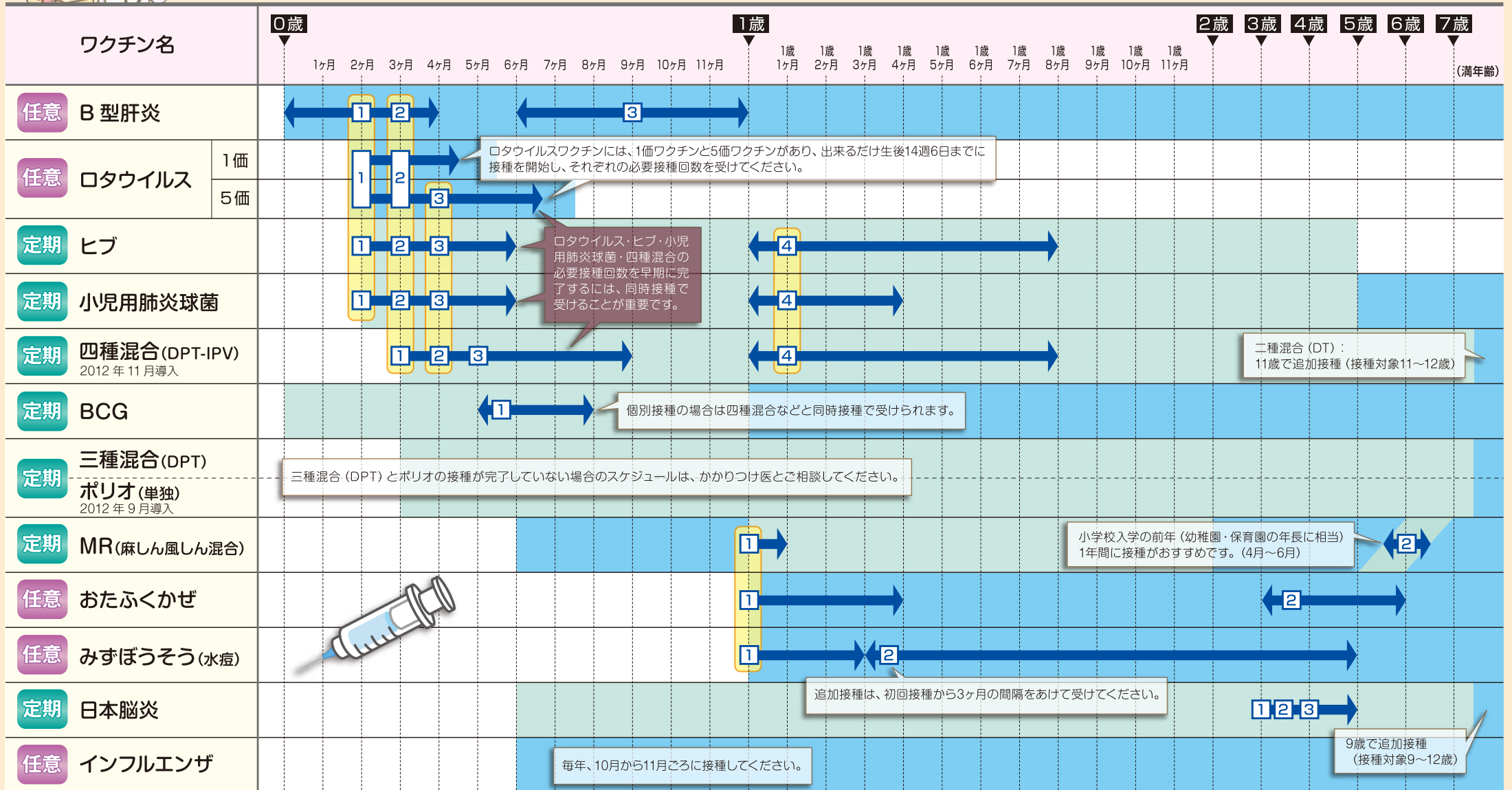




大切な子供をVPD（ワクチンで防げる病気）から守る為には、接種できる時期になったらできるだけ良いタイミングで、忘れずに予防接種を受ける事が重要です。このスケジュールは、もっとも早期に免疫を付ける為のご提案です。お子様の予防接種に関しては、地域ごとの接種方法やVPDの流行状況に応じて、かかりつけ医と相談してスケジュールを立ててください。

予防接種スケジュール



定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料（公費負担）。
任意 多くは有料（自己負担）。ワクチンによっては公費助成があります。任意接種ワクチンの必要性は、定期接種ワクチンと変わりません。

定期予防接種の対象年齢
 任意接種のできる年齢

おすすめ接種時期（数字は接種回数）
 同時に複数のワクチンを接種することができ、安全性は単独でワクチンを接種した場合と同じです。国や日本小児科学会は乳幼児の接種部位として大腿外側部も推奨しています。詳しくは、かかりつけ医にご相談ください。

注) このスケジュールは、2013年2月時点で変更予定の内容を反映させた暫定版です。2013年4月以降は最新の予防接種スケジュールをご確認下さい。